ぱんだうさぎ組通信

第７号（R6.2.1）

「ずいぶんあったかい冬だな～」なんて思っていましたが、園庭の水たまりに氷が張る季節がやってきました。本格的にやってきた寒さに震えながらも、子ども達はたくましく元気に遊んでいます♪

大砂場の水たまりが凍っていました。登園してくるとすぐに気がつく子ども達。「早く行こう！」と、驚きのスピードで身支度を終わらせ、氷遊びにとりかかります。「太陽があたらないからよく凍るんだよ」「手だと冷たいからスコップ持ってこよう！」など、考えたことを友達と伝え合いながら、冬ならではの遊びを楽しんでいました。ある時はじょうろを持ってきて氷にかけていたので、「溶けちゃうんじゃない？」と聞くと、「きれいに洗ってるの！」と。氷についている砂や泥が嫌だったようです。まだまだ氷遊びが楽しい季節は続きます♪

“英語であそぼう”でも福笑いをしました！子ども達の「up up!　right right!」の声に合わせてミキ先生が完成させたお顔と一緒にハイポーズ！出来上がりの面白い顔に大爆笑のぱんだうさぎ組でした。

運動遊び教室では、少し難しいかな？という課題にも楽しく挑戦することができ、一人ひとりの成長を感じました。見てください、この見事なブリッジとジャンプ！鉄棒の逆上がりにもチャレンジして、「外の鉄棒でもやってみたい！」と好きな遊びの時間に早速取り組む姿がありました。

あっという間の３学期、年長さんは小学生になる日が近づいてきています。ドキドキワクワク、いろいろな気持ちがあると思いますが、楽しみな気持ちが膨らむように、１年生ごっこを始めました。２人ずつ順番に、小学校から譲り受けた小学校机でもできることを伝えると、自分の番が来るのを楽しみに待っています。先生の話を聞いた後にプリント（迷路やまちがい探しなどです♡）に取り組むのですが、いつもはおしゃべりが止まらない口も、この時ばかりはみんな真剣！年少さんも少し易しい問題で頑張っています♪

よく揚がる凧も作ったよ！

おもちつき＆成木もち作りをパチリ！